

## 令和3年度酒々井町教育委員会12月定例会議 議事録

開催日 令和3年12月24日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	石井 國治
	委 員	村重 浩二	委 員	林 洋子
	委 員	大塚 益子		

出席職員	教 育 次 長	七夕 夕美子		
	こども課長	清宮 美雪	学校教育課長	吉村 忠広
	生涯学習課長	鈴木 潤一	中央公民館長	佐藤 高信
	学校給食センター所長	増渕 和江	プリミエール酒々井館長	小川 裕美
	こども課主幹	伊藤 雄三	こども課主任主事(書記)	高橋 秀和

1 開会時刻 14:00

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 報 告 (公 開)

報告第1号 令和3年度12月補正予算の議決について

報告第2号 行政報告について

4 次回会議の予定 1月28日(金)午後2時 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 14:50

## 1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、令和3年度酒々井町教育委員会12月定例会議を開会いたします。

---

## 2 議事録署名委員の指名

木村教育長

議事録署名委員の指名を行います。本日の議事録署名委員は、石井教育長職務代理者を指名させていただきます。よろしく願いいたします。

---

## 3 議題

### (1) 報告

木村教育長

これから議題に入ります。本日の議事は報告2件です。本日の議事に非公開とすべき内容はございません。会議はすべて公開いたしますので、あらかじめご了承願います。

それでは、はじめに報告第1号「令和3年度12月補正予算の議決について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

清宮こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

清宮こども課長

報告第1号「令和3年度12月補正予算の議決について」

令和3年度12月補正予算については、町議会12月定例会において原案のとおり可決されたので報告するものでございます。

資料の2ページ、3ページをお願いします。令和3年度12月補正予算の概要になりますが、今年度の予算現計9億8,516万1,000円に、12月補正予算額129万2,000円を合計いたしまして、9億8,645万3,000円となるものです。

11月の定例教育委員会会議でご審議いただきまして、12月町議会において原案どおり可決されました。以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終わりました。

これから質疑に入ります。ご意見、ご質問等ございませんか。

(意見、質問等なし)

木村教育長

特に、ご意見、ご質問等ないので、「報告第1号」を終わります。

次に、報告第2号「行政報告について」を議題とします。

まずは私からご報告いたします。

はじめに、12月4日(土)から10日(金)まで中央公民館で行いました人権ポスター展についてご報告いたします。人権作文は小学校の全児童が取り組むのに対して人権ポスターは6年生全員の取り組みとなっています。そして、人権作文は各クラスの代

表作品が人権作文集に掲載されるのに対して人権ポスターについては6年生全員の作品が展示されることになっていまして、当町の特徴ある催し物の1つであります。言葉にしる凶案にしる、一人ひとりが一生懸命考えを巡らせた作品なのだろうと想いながら鑑賞しました。こうした実地体験による学びというものは、本を読み抽象的思考を巡らして理解するわかり方より自覚が深まり確信の持てるわかり方であると思います。このような「為すことによって学ぶ」姿を大切にしていきたいと思っています。

次に、13日(月)に教頭先生方を対象にした小中教委連絡会議で不登校に関わる私の考えの一端を述べましたが、このことの要旨を披瀝させていただきます。過日、不登校が全国的に増加していると報道されていたこと、当町も増加傾向にあることから取り上げた次第です。話した内容について申し上げますと、1つ目が「不登校がその子の人生に何をもたらすか。不登校が子どもから教育の機会を奪い、子どもが人生において不利益を被ることを重視せねばならない。」ということ。2つ目は「学校復帰を目指すことに懐疑的な人もいるが、学校復帰をあきらめてはならない。」ということ。3つ目として「当町では適応指導教室『ふれあいルーム』を運営している。また民間の受け入れ施設もある。こうした施設におまかせの考えが前面に出て、仮に担任が施設まで子どもに会いに来ないとしたら、それは問題である。施設に通っている報告を受けて安心して何もしないというのは認められない。」ということ、などを話しました。不登校の解消は極めて困難な課題ですが、鋭意取り組んで参ります。

次に、例年開催されています印旛駅伝競走大会と順天堂大学箱根駅伝出場激励会ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、本年も中止となりました。

また、人権教育研究指定校であります大室台小学校の公開研究会につきましては、教育委員の皆様も出席されておりますので私からの報告は省かせていただきます。

私からの報告は以上でございます。続いて教育委員の皆様から報告することがございましたらお願いいたします。

大塚委員

はい、議長

木村教育長

大塚委員

大塚委員

令和3年11月30日(火)、紅葉の美しい大室台小学校を会場に、人権同和教育公開研究会が開かれました。まず、全学年の道徳の授業を参観しました。

1学年のクラスでは、指名された後に「はい」と返事をして立ち、しっかりと自分の言葉で意見を言える児童が多かったです。出された意見に対しても「同じです」「似ています」等とそれぞれがグーチョキパーで意思表示をしながら挙手をして、先生に自分の考えを伝えたくて活気に満ちていました。学習の入門期の児童を上手に導いており素晴らしい授業だと思いました。

先生が日頃子どもの声によく耳を傾けていることが伝わり、一人ひとりを大切にすることができている学級なのだろうかと思いました。

他の学年では、指名された後に返事がなかったり、声が小さかったり、発言する子が減っているように感じ、立って発言しない学年もありました。1年生で折角しついても継続されないのは残念だと思います。しかし児童の考えの変遷についてはオクリンク、ムーブノートなどのソフトを使うことにより、発言しない児童の考えもみんなで共有す

ることができ、参加しない子のでない授業ができているのだと分かりました。

G I G Aスクール構想が出てから間がありませんが、先生方が熱心に研修しICTを活用しながら児童の心を育てる工夫をしていることがうかがえ有難かったです。

また、授業展開しないクラスも含め、どのクラスも落ち着いて学習に取り組めていました。

分科会では低学年、中学年、高学年のブロックに分かれ授業についての検討会がありました。町内の研究だけにしておくのはもったいない良い研究会であったと思います。

1つ残念なのは、事前に指導案をいただいていたので、前半は授業内容が分かりにくい部分もあったことです。授業後の休憩時間に急いで目を通し、どんなに先生方が頑張っただけかを知り、敬服いたしました。

以上です。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

12月9日(木)、プリミエール酒々井において人権教育セミナーが開催され出席してきましたので報告します。

テーマは、「地域のやさしさを広げよう～シトラスリボンプロジェクト～」でした。

講師は、松山大学の甲斐朋香准教授です。

シトラスリボンプロジェクトは、コロナ禍で生まれた差別や偏見を防ごうと、愛媛県の有志が立ち上げたものです。リボンには、3つの輪があります。地域・家庭・学校(職場)を表し「ただいま」「おかえり」と言い合える環境をつくり、みんなが心から暮らしやすい社会にすることを目標としているそうです。このリボンが安心の目印になると良いと話されておりました。愛媛特産の柑橘にちなみシトラス色にされたとのことでした。当日の講演は、事前に収録された動画の上映でした。

酒々井町の取り組みも紹介され、社会福祉協議会の皆さん方は、このシトラスリボンを作り、「ただいま」「おかえり」と言い合える町であってほしいと願い、町内の主要箇所で配布されているとのことでした。私達参加者もこのシトラスリボン作りをして、改めて差別や偏見について考えさせられました。また、町内の小学校でも、このリボン作りを通して人権意識を高める取り組みをされている報告がありました。私達、教育委員も小学校のお子様から、半年前にこのリボンをいただき、胸につけさせていただいております。

最後に講師より、一市民の立場からできることを「ほんのちょびっと」実施し、いつか私達のこの活動が必要でなくなる日を願っていますと話されました。

以上です。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

12月19日(日)、令和3年度墨古沢遺跡第2回ミニ講演会が中央公民館研修室で開

催され、林委員と出席しましたので報告いたします。テーマは、「見えないものをどう見せるか - 墨古沢遺跡の活用を考える - 」で、千葉工業大学創造工学部デザイン科学科八馬智教授により講演されました。

講演は、事前申込方式先着順で、定員40名は開催日前に満席となり、そのうち酒々井町在住の人は21名と半数の方は酒々井町以外の方でした。年配の方が多く考古学に関心の高い方が大勢いらっしゃるのだなと思いました。また、長野県佐久市からは市役所職員文化財担当者2名も講演に出席していました。酒々井町と同じように市内で発見された遺跡の活用方法を参考にするために来町されたようです。

講師の八馬先生の専門は景観デザインと産業観光であり、考古学は全く無知であると話されましたが、建築物や土木に造詣が深く、「すごいぞ僕の土木展」をテーマに展覧会を中国の上海市や佐賀県で実施され好評であったそうです。建築物や土木に関する出版物もあり、八馬先生の幅広い活躍ぶりが紹介、披露されました。

本題の「旧石器時代という見えない価値をどう見せるか」については、何らかの説明があって初めて伝わるもので、前提となる知識の共有が必要となるとされています。

墨古沢遺跡は、何をどのように再現するのか、分かりにくいものを分かりやすくすることが重要で、例えば、①建造物の復元②映像配信やAI技術の利用による体感③人の暮らしを再現する展示④公園としての遺跡⑤周囲を遮蔽しないで境界を活かした遺跡、などが求められます。

また、もてなしをテーマとして、①自分達で考えて催事を行うこと②イベントに参加して体験学習をすること、が挙げられました。一例として、佐賀県にある日本最大級の弥生時代環濠集落の吉野ヶ里遺跡では、①周りの風景全体が見渡せる物見櫓の設置②公園としての遺跡の利活用③「弥生人の声が聞こえる」をキャッチフレーズとして弥生時代を体感できる催し物の定期的な開催、を行っているとのことでした。

今後、墨古沢遺跡の活用を考えるポイントとしては、①誰のためにどのような空間を造るのか②体験を含めた価値を共有する方法の模索③居心地の良い公園的空間の形成④空間領域のしつらえ、等が挙げられまだ抽象的ですが、考えて実行することが必要ではないかと思いました。以上、吉野ヶ里遺跡をはじめ、全国の特色ある遺跡の紹介もありました。

墨古沢遺跡の完成予想図はまだできていませんが、楽しみに待ちたいと思います。墨古沢遺跡、酒々井プレミアム・アウトレット及び本佐倉城跡の3カ所が繋がりを持って酒々井町の顔として発展することを期待したいと思います。

以上で報告を終わります。

木村教育長

他に、委員の皆様からございましたらお願いします。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

特にございませぬ。

木村教育長

続きまして、事務局から順次ご報告いただきたいと思います。

七夕教育次長  
はい、議長  
木村教育長  
教育次長  
七夕教育次長

私からは、12月14日（火）から22日（水）まで町議会12月定例会が開催されましたので、その概要を報告いたします。

はじめに町議会9月定例会の議案の中で、議会閉会中の継続審査となっております令和2年度の一般会計の決算の認定について報告いたします。

決算につきましては、まず議会の決算審査特別委員会にて審議が行われます。今回も決算審査特別委員会は分野別に3日間行われました。教育費に関する特別委員会は10月11日（月）に行われ、委員から質疑、要望等が出されました。

その後、同月20日（水）の決算審査特別委員会の総括において、委員長から意見、要望事項として取りまとめたものの報告がありました。（意見・要望は9件）

教育委員会関連の要望事項は1件で、「コロナ禍により児童生徒の国内・国際交流事業の中止が続いているが、そのような状況下でも現地の魅力や学びが経験できるよう努めてほしい」というものでした。

この意見については意見・要望にまとめる前に、学校教育課から特に海外との交流は時差等の問題もあり、また、通常は希望者を募って行っていることなので学校の教育課程に位置付けるのは困難であると説明をいたしました。

特別委員会の委員の間でも意見・要望とするかどうか意見が分かれ、賛成多数で意見・要望に記載されたものです。

なお、令和2年度決算は町議会12月定例会初日の12月14日（火）の本会議で採決され、賛成多数で認定すべきものと決しました。

以上が令和2年度決算認定に関する報告でございます。

続いて、議案関係についてでございます。

教育委員会関係の提出議案は、一般会計補正予算の1件でございます。議決結果につきましては報告第1号でこども課長から報告したとおりです。

それでは、議案の審議経過等について報告いたします。12月17日（金）に開催された教育民生常任委員会において、一般会計補正予算の委員会担当分野について審議され、全員賛成で可決すべきものと決しました。

続いて、12月21日（火）と22日（水）に一般質問が行われ、教育委員会に関連するものとして6名の議員から質問がありましたので、その概要を申し上げます。

はじめに、11月に愛知県の中学校で刃物による事件が発生したことに際し、生徒や教職員へどのような指導を行ったか、また、児童生徒に配付された1人1台パソコンの使用状況はどうかとの質問がありました。

刃物による事件については、事件翌日に小中学校長宛に児童生徒への危険物持ち込み禁止の指導徹底と児童生徒の変化を見逃さないようにとの通知を発出したことを答弁し、パソコンの使用状況については、学年によって違いはあるが、1学期は基本的な操作とルールやマナーの指導から行い、2学期には自宅に持ち帰らせて、学校と家庭をリモートで結び、実際にやり取りを行ったことを答弁いたしました。

次に、学校に配置されているスクールサポートスタッフの今後の見通しと、電車内で

の事件が続いたが保護者からスクールバスの要望はなかったか、また今後の電車通学についてどう考えるかとの質問がありました。

スクールサポートスタッフは小学校2校に配置されており、教員の勤務時間の減少に役立っているので、中学校への配置と小学校への複数配置を県へ要望していきたいと答弁し、児童の電車通学については、保護者1名よりスクールバスの要望がありましたが、現在のスクールバスは平成16年に路線バスが廃止となったことに伴い、運行が始まったものなのでそのまま継続していきたい。なお、電車での通学については以前から車掌室に近いところに乗車し、何かあったらすぐに車掌に連絡するようにと指導して、児童の安全を図るようにしていることを答弁しました。

続いて、県道宗吾酒々井線の旧酒々井宿の景観の保全について質問があり、筋吉五郎家などの文化財について後世への継承を第1に考えながら修景整備・歩道整備を進めていて、将来的には町の景観計画に沿って景観保全を行いながら来訪者の利便性も高めた町の観光拠点として整備し、利活用を図って行きたいと答弁しました。

続いて、育児に関しての保護者参加型支援プログラムの実施について質問があり、保護者を支援する各種事業について、妊娠時から中学校の保護者まで切れ目なく実施していることと、教育委員会関係ではこども課の子育て支援センターあいあいでの事業や生涯学習課で実施している家庭教育学級などであることを答弁しました。

続いて、学校給食費の負担軽減について質問があり、当町では第3子以降の無償化を行うとともに酒々井町産の米や野菜、味噌の購入費用をほぼ町が負担していることから、現時点ではさらなる負担軽減策は考えていないことを答弁しました。

最後に子どもたちの交通安全についての質問があり、学校では低学年については安全な歩行について、高学年においては安全な自転車運転について、関係機関と連携して安全教室を実施していること、毎日の帰りの会で横断歩道を渡る際には左右確認を必ずすること、飛び出しは絶対にしないことなどの安全指導を繰り返し行っていることなどで、児童生徒自らの安全意識を高めていることを答弁しました。

また、町内の小学校ではPTAやボランティアの方々による付き添い登校や路上での見守り活動を実施していただいております、町全体で子どもたちの安全確保を進めていることを答弁しました。

さらに信号機などの必要性がある場合は佐倉警察署及び道路管理者に要望していくと答弁しました。

以上が一般質問に関する報告でございます。

私からの12月議会に関する報告は以上でございます。

清宮こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

清宮こども課長

(報 告)

吉村学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

吉村学校教育課長

(報 告)

鈴木生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鈴木生涯学習課長

(報 告)

佐藤中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

佐藤中央公民館長

(報 告)

増渕学校給食センター所長

はい、議長

木村教育長

学校給食センター所長

増渕学校給食センター所長

(報 告)

小川プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

小川プリミエール酒々井館長

(報 告)

木村教育長

教育委員の皆さん、そして事務局から行政報告がございました。

これから質疑に入ります。ご意見、ご質問等はございませんか。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

こども課に伺います。12月10日(金)に行われたGIGAスクール端末アダプター1,700台の納品は、小中学校3校分でしょうか。

清宮こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

清宮こども課長

はい、そのとおりです。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

承知しました。

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等はございませんか。皆様がお考えいただいている間に、私の方から生涯学習課長にお伺いします。先ほど、おもてなしカレッジについて、中身を変えて行うとのご報告がありましたが、事業名を変えずに中身を変えるということでしょうか。

鈴木生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鈴木生涯学習課長

現在、内容とタイトルを考えているところです。現状のおもてなしカレッジは、本佐倉城跡案内所のボランティアガイドのご協力を得て実施しているものですが、子ども達に教える内容の専門性がかなり高くなっている状況ですので、これを機に一新したいと考えています。小学生と中学生が交流する点で非常に有効な事業だと思いますので、来年度以降見直しを行いながら、事業を進めていきたいと考えています。以上です。

木村教育長

ありがとうございます。今後、事業名及び中身を見直していく予定とのことでした。

他に、ご意見、ご質問等はございませんか。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

教育委員会と直接は関係しませんが、JR酒々井駅前にイルミネーションが設置され、町民や電車から降りた方々が素晴らしいと感じ、カメラのシャッターを切っている光景がよく見られます。毎年、同じような印象ではありますが、全体的に見て少しずつ変わってきていて、素敵だなと私も思っています。去年までは、おもてなしカレッジの皆さんが開会行事等を積極的に進めてくれて、そういった活躍の場があると本当に良いと思っています。今回は、コロナの関係で開会行事がなかったのですが、今後もそういった子ども達の活躍の場があると良いと思っていますので、そのことも含めて次年度の計画をどうぞよろしく願いいたします。以上です。

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等はございませんか。

(意見、質問等なし)

木村教育長

他にないようですので、以上で議題を終わります。

---

#### 4 次回会議の予定

木村教育長

続きまして、「次回会議の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

清宮こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

清宮こども課長

次回会議の予定ですが、令和4年1月28日（金）午後2時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして2月の予定ですが、2月25日（金）午後2時30分から同会議室で予定させていただいております。以上でございます。

木村教育長

事務局の説明のとおり、次回会議は1月28日（金）午後2時から、2月は25日（金）午後2時30分から行うことでよろしいですか。

（全員了承）

木村教育長

それでは、そのようにご予定願います。

以上で、次回会議の予定を終了します。

---

#### 5 教育長・教育委員の予定

木村教育長

続きまして、「教育長・教育委員の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

清宮こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

清宮こども課長

（事務局説明）

木村教育長

事務局から説明がございました。お聞きのとおりご予定願います。

以上で、教育長・教育委員の予定を終了します。

---

#### 6 その他

木村教育長

続きまして、「その他」を議題とします。事務局からその他はございますか。  
(事務局その他なし)

木村教育長

事務局からのその他はないようですが、委員の皆さんからその他はございませんか。  
(教育委員その他なし)

木村教育長

ないので、以上でその他を終了します。

---

## 7 閉 会

木村教育長

以上をもちまして、本日の日程に掲げました議事は、すべて終了しました。

今年、東京オリンピック・パラリンピックがございました。コロナ禍の大変な大会で歴史に残るオリンピック・パラリンピックになったのではないかと、また、コロナそのものも2年目に入って、なかなか気の休まらない1年だったのではないかと思います。新しい変化等が出て、来年もまだ油断できませんが、来年こそ良い年になりますよう皆様それぞれお正月をごゆっくりお過ごしください。

以上をもちまして、令和3年度酒々井町教育委員会12月定例会議を閉会といたします。ご苦勞様でございました。

( 1 4 : 5 0 )

---

議事録署名 教育長

委 員

議事録作成職員

こ ど も 課